

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	3	1	1	活動に応じて3つの部屋を使い分けているが狭 いと感じる部屋もある
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をして いる場合は基準を満たしているか）	5			
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の 配慮が適切になされているか	3	1	1	段差があり過ぎる場所には足台を置く等の整備 を随時見直しながら環境調整に努めている
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされている か？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収 材の取付など）	5			
業務 改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返り に、広く職員が参画しているか	5			
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意見等を把握 し、業務改善につなげているか	5			
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	5			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	2	3		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	4		1	日々、アンテナを張って進んで研修に参加して いる職員が多く情報交換も盛んに感じる
適切 な支 援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発 達支援計画を作成しているか	5			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		一人ひとりの発達段階をツールで確認しながら 支援を話し合っている
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			発達に応じた教材や活動を知る為に本や研修動 画を参考に話し合いがなされている
	13	活動プログラムが固定化しないように工夫して いるか	5			興味のあるもの、注目しやすい事は何かを中心 に活動を広げようとしている
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細 やかに設定して支援しているか	4	1		ひとつの課題を掘り下げて考えようと話し合い が進んでいる光景がうかがえる
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成して いるか	5			集団活動で躓いているものを個別指導で掘り下 げて考えスモールステップでその子に応じて進 めていく事を大切に考えている
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確認 しているか	5			
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、 その日行われた支援を振り返り、気づいた点を 共有しているか	5			その日に気になった事等はその日に話し合い、 次に繋げる努力をしている
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計 画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用法や 支援方法等に工夫や配慮をしているか？	5			
	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工 夫しているか？	5			
22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて 支援を行っているか	5				
	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 に、その子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	4	1		
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整 （送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適 切に行っているか	2	3		
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か			5	医療的ケア児の受け入れは、現在行っ ていない。

関係機関や保護者との連携	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	5			モニタリング時や変更の場合は服薬書の提出をお願いします。
	27	教室利用前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3		保護者を通じて情報書類の提出をいただき相互理解に努めている。
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2		依頼のあった保護者からは、情報提供書を作成し渡すようにしている。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		センターの主催するZoom研修案内は職員通知している。
	30	保育所や認定こども園、児童館等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	4	同法人内の学童クラブとの交流機会は作りやすいと思われる。
	31	(地域自立支援など)地域の協議会等へ積極的に参加しているか		2	3	
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	5			
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3		
	保護者への説明責任等	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		
36		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
37		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	2	コロナ禍で保護者会の開催は出来ていない。
38		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
39		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
40		個人情報に十分注意しているか	5			
41		HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	5			
42		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
非常時等の対応	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	2	
	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・年間カリキュラムを作成し、月に1回のペースで避難訓練を行っている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	5			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			